

『スキルと成果と給料と』

全世界共通で働く人の誰もが給料が上がることを望んでいます。ですから何かを身につけて他の会社でもそれが活かせるとなると、転職が頭をよぎるのが当然です。総じて、外国の方々は労働環境の変化に対するリスクをあまり意識することなく転職する人が多いと感じます。リスクも人生のエッセンスと言わんばかりの彼らを見ていると、それもまた正解なのかなあと感じます。特に外国人材に長く働いてもらおうと考える際には、しっかりと会社が求めるスキルと成果を明快にする。数値で表せるものは数値で表し、きっちりと理解してもらうことが必要です。また、それが給与や彼ら彼女らが思い描く未来とどう結びつくのかイマジネーションを働かせて意思疎通することが大切です。とはいうものの、そのコミュニケーションをどうとるのか、それが非常に難しいのです。言葉や文化の違う人間同士とのそのやりとりには本人のみならず現場の責任者や同僚が疲弊してしまうケースもよくあります。日本人雇用者の場合、弊社では産業医に会社と本人の間に入ってもらいますが、外国人材の場合、流暢な母国語を話せる方にもサポートいただくことが大切であると感じます。

ORAには、様々な国々との橋渡しをしている多くの専門家が勢いあついています。気軽に相談しやすい方々がほとんどだと私は感じています。

外国人材とのコミュニケーションにお困りの際には、ご相談されることを推奨いたします。人手不足を生き残るためにダイバーシティ&インクルージョンな店舗運営をお互いに目指しましょう。

浜田化学株式会社

(ORA 賛助会員社)

代表取締役社長 岡野嘉市

(ORA 外国人雇用促進部門会 業務委員)

.....
廃食用油リサイクル中心に衛生管理、
SDGs サポートなどの
食品産業ソリューションを全国で展開しています。

